

たこの木連続講座イベント開催のお知らせ

日時:2021年2月25日(木)18:30~21:00

場所:ネット上

テーマ:「支援のてまえと今とこれから」

発題者:三井さよさん・児玉雄大さん

内容:たこの木連続講座を開催するにあたり。「支援のてまえで~たこの木クラブと多摩の四十年」(生活書院)の編者であるお二人から話を伺い、たこの木周辺にある今日的課題としての連続講座へとつなげていきたいと思ひます。

イベント形式:ネット上で開催を企画中ですが、初めての経験でもあり、参加人数の予想が立たず、申し込み状況に応じ開催方法をお伝えします。

下記申し込み要領に則り、締め切り日までにお申し込みください。

又、申し込み不要となる場合もあります。

詳しくは、たこの木 HP(<http://takonoki.web9.jp/>)より、「たこの木ブログ」をご確認ください。

参加申し込み

・締切:2021年2月15日(月)24時

・申込方法:takonoki@dream.jp 宛にメールで
件名「イベント申し込み」

本文:(必須)氏名・メールアドレス・住所・電話番号

(任意)参加の動機・聞いてみたい事・連続講座で取上げて欲しい事

参加費:無料(通信料等は、参加者負担)

その他:申し込まれた方には、メールにて参加方法等を示したメールや資料等をお送りします。

たこの木通信 394号(2020.8発行)で呼びかけた、「実現できるか否かわかりませんがたこの木連続講座実行委員募集」のお知らせ。

「そんな呼びかけで実際に集まるのだろうか?」と呼びかけた本人も曖昧でしたが、結果8名の方が、この間ZOOMを使い会議を開いてきました。

呼びかけに際し掲げた連続講座のテーマは「尊厳死の前に尊厳ある生を」。そして、全5回の講座のテーマを「医療と介助」「意思決定」「教育」「ヘルパー制度」「行動障害」とする内容で呼びかけさせていただきました。ところがどっこい。集まった方々と1回あたり2時間~3時

間に渡る会議は、正直終わった後疲れ果てていましたが、皆さんの主体的な想いが時に脱線するも、その話の方が興味深く、新たな想いを抱かせてくれました。又、「最近たこの木を知った方」が関わってくれたことで、「長年取り組んできた者たちだけの話にしてはいけない」という想いにさせてくれました。

呼びかけてから5か月が経ち、実行委員の皆さんと話を交わす中でたくさんのヒントをもらい、支援に対する新たな想いを抱かせてくれています。話の尽きない会議ですが、実行委員会を開くに終わらないよう具体的にどうするかという点も忘れず進めてきました。

そして、実行委員会発足当初より出されていた「なぜ、そのようなテーマについて講座を開くのか？」という委員の皆さんの疑問に始まり、「あまりにもニッチでマニアックなテーマ」「それよりも先に取り上げなければならない課題があるのでは？」という意見が交わされ、でも、「そのようなテーマを考えなければならないたこの木周辺の状況とは何か？」という話になり、「連続講座に向けたプレイベントを開こう」という事で先の内容となりました。

「告知から日がないので参加者は少ないだろう」という人もいれば、「たこの木の冠でネット上だから全国から集まり100人以上になるかも」という人もいるのですが・・・

これまでの経験上たこの木連続講座は50名を定員とし、20名～50名の幅で参加者とともに学ぶ機会としてきました。

しかし、今回はネットを使うのも初めてで、実際パソコンの画面上でのやり取りの方法が皆目見当が付きません。ネット上で双方向のやり取りがどこまでできるか？講座での話をネタに盛り上がる二次会は開けない。Zoomという言葉は最近知った私。この間それなりに会議に活用しているのですが、「毎回 本当につながるの？」と不安を抱くほど。そして、「こんな形で」「あんな形で」と委員の方に言われるも、用語自体が理解できず「それって何？」と、何度も聞き返している状態です。

皆目見当がつかないプレイベントですが、実行委員の皆さんは、熱い思いを抱いて日々様々な取り組みをなされている方たち。開催に至って信頼を抱くものの、ネットを活用したイベントは初めてのため、出たところ勝負という感です。技術面でご迷惑をかける事もあるかと思いますが、様々な制約を経験として次に活かせるプレイベントにしていきたいと願います。

今回は、本番の連続講座に向けての実験的な要素も含めて開催します。

ぜひ、関心のある方はお申し込みください。(岩橋)

又、技術面に不安が多々あるので、技術面で詳しい方がいらっしゃいましたら、プレイベント直前の実行委員会に参加いただけるとありがたいです。

実行委員会日程：

2月5日（金）20：30～ 連続講座の各回テーマについて

2月19日（金）20：30～ プレイベント開催方法についての準備